

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：鞍山児童遊園外2箇所）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市大字稲童外2箇所						
補助事業の成果の目標	本対象地域においては、児童遊園内の公園施設の老朽化により使用中止及び撤去となった遊具が数多くあり、地域の子供たちの遊び場の提供及び多世代交流といった、地域住民の憩いの場を提供することが十全にできていない状況である。そこで、児童遊園の整備を行い、憩いの場を提供することにより地域住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	児童遊園整備工 遊戯施設 N=3基						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和 5年度					計
	事業費	円 2,924,900					円 2,924,900
	交付金額	2,924,000					2,924,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事着手前の地域住民への回覧板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」であることを明記し、遊具には、防衛省エンブレムを明示し、周知を図った。 また、地元住民からの聞き取り調査については各区长への調査を実施し、地域コミュニティの拠点として活用されていることを確認できた。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：行橋市民体育館備品）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市大字今井						
補助事業の成果の目標	行橋市民体育館のバドミントンの多目的支柱(ポール)の経年劣化が著しく、利用時に支障をきたしている。また、現状では公式大会開催のための要件を満たすことが困難であるため、更新を行い、利便性の向上を図る。卓球フェンスにおいては、他の競技団体の境で設置しているが、このフェンスにおいては、卓球以外の目的にも利用されることが多く、修繕等を行い使用してきたが、足の部分が著しく破損し、修繕することが困難であるため、更新を行い、利便性の向上を図る。						
補助事業の内容	物件購入 バドミントン支柱・ネット(10対) 卓球フェンス(50台)、運搬車(1台)						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和 5年度					計
	事業費	円 3,652,000	円	円	円	円	円 3,652,000
	交付金額	3,372,000					3,372,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	補助事業の成果について、指定管理者及び利用者に対しヒアリングを行ったところ、「新品なので、以前より安心して使える。」「せっかく整備されたので今後、大会を企画したい。」等の意見が寄せられており、利用者の安心安全を確保でき、利用環境の向上に寄与することができた。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により整備した旨を市及び体育館(指定管理者運営)のホームページに記載し、利用者への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：防犯灯）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市仲津校区ほか						
補助事業の成果の目標	経年による劣化・腐食等により機能に支障を来している防犯灯の取替えによるLED化及び未整備箇所へLED防犯灯の新設を行い、生活道路や通学路の夜間における犯罪や事故を抑止し、住民の安心安全を確保する。						
補助事業の内容	防犯灯新設・取替工事(新設31灯、取替395灯)						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 13,007,500	円	円	円	円	円 13,007,500
	交付金額	円 13,000,000					円 13,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>既設防犯灯のLED化及び未整備箇所へのLED防犯灯の新設を行うことで、地域住民の安心安全の確保を図り、生活環境の改善に寄与することができた。また、地域住民より「不審者情報を聞かなくなり、安心して通れるようになった」、「学生が、部活帰りでも安心して帰宅することができるようになった」等の意見も寄せられ、事業の効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業の内容とともに市ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により防犯灯を新設、取替えした旨を掲載し周知している。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（社会福祉施設：総合福祉センター）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市大字中津熊501番地						
補助事業の成果の目標	総合福祉センターは建設後25年が経過しており、空調機器等については、機器腐食や経年劣化による不具合、交換部品の生産終了による修理対応不可などの問題が生じている。 空調機器等を更新することにより、施設利用者が安心して快適に利用出来る環境を確保する。						
補助事業の内容	空調改修一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和5年度						
事業費及び交付金額		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度			計
	事業費	円 1,815,000	円 33,958,358	円 54,187,431	円	円	円 89,960,789
	交付金額	1,815,000	32,584,000	51,273,000			85,672,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	改修後、利用者および管理者へヒアリングを実施した結果、「本改修工事の実施により、快適に空調が使えるようになり、利用環境が良くなった。」との意見が得られたことから、「利用者が安心して快適に利用出来る環境の確保」につながったと評価する。 また、ホームページ及び工事看板にて、防衛省のエンブレムとともに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)」により実施する施設改修工事である旨を掲示・広報し、利用者への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：防火衣更新）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市中央一丁目9番9号						
補助事業の成果の目標	経年消耗した防火衣一式を更新し最新のものを装着することにより、災害現場で活動する消防隊員を火災等から身体を守ることができ、消防力強化に繋がるとともに地域住民の安心安全を維持する。						
補助事業の内容	物品購入 防火衣一式更新						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和 5年度					計
	事業費	円 3,575,220	円	円	円	円	円 3,575,220
	交付金額	3,575,000					3,575,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>防火衣一式を更新し、災害現場で活動する消防隊員を火災等から身体を守ることができ、消防力を強化することができた。</p> <p>また、防火衣一式を着装し様々な現場想定訓練を行った結果、各隊員の災害対応能力の向上が図られ、地域住民の安心安全の維持に繋がることが確認された。</p> <p>地域住民への周知については、「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」によって行われた旨を防衛省のエンブレムとともに行橋市ホームページに掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：福富地区水路改良工事）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市西泉七丁目						
補助事業の成果の目標	本地区は、水路が土水路となっており大雨時に水路が洗堀することにより土砂が堆積し営農に支障を来している。また、水路に板堰を当てて取水しており大雨の際に水圧により板堰を撤去できず、冠水を引き起こす原因となっている。調整交付金事業で水路改良工事及びゲート設置工事を行うことにより、安定的な水の供給を可能にし、また水路の災害を未然に防ぐことを目標とする。						
補助事業の内容	水路改良工事 延長L=5.7m スライドゲート設置 N=1箇所						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 6,512,000	円	円	円	円	円 6,512,000
	交付金額	6,450,000					6,450,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	用水路が整備されたことで、地域住民から「用水路からの取水及び管理が容易になった」との意見が寄せられており、事業の目標に対する成果を確認することができた。また工事看板及び市のホームページについても、特定防衛施設周辺整備調整交付金（防衛省）事業であることを明記し、地域住民に周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（住民の生活の安全に関する事業：看板安全性点検及び総合評価業務）						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市内						
補助事業の成果の目標	看板等の点検・評価により、看板等の安全性を詳細まで明らかにし、平常時災害時ともに地域住民が看板事故に巻き込まれることのない安心安全かつ利便性の高い住民生活を実現させる。また、点検で異常を把握した場合は応急措置を即座に行うことで、地域の安全性を確保、向上させる。さらに今回の点検にあわせて合いマークの施工等を行うことで、外観から誰でも簡易な点検が可能な状態とし、地域の安全性維持及び地域住民の安全意識を向上させる。						
補助事業の内容	市内35箇所の看板の安全性点検及び総合評価						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 3,740,000	円	円	円	円	円 3,740,000
	交付金額	3,740,000					3,740,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	事業実施後、市ホームページ、SNS及び市報にて「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）」により本事業を実施した旨を掲載し、その結果の公表とアンケートを行った。アンケートの声として、「地域の安全を考えるきっかけとなった」「きちんと安全性が保たれているということに安心した」などの意見が得られ、地域の安全性維持や地域住民の安全意識の向上が図られた。また、看板点検時においても、エンブレムとともに「防衛省 調整交付金事業」により実施している旨を表示し、地域住民に周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（防災に関する事業：行橋市防災基金事業）							
補助事業者名	行橋市長							
実施場所	行橋市中央一丁目1番1号							
補助事業の成果の目標	防災行政無線は、早期の避難行動や災害対策の初期活動に対し、市民の生命・財産を守るという目的のために使用されるため、無線機器を常に万全の状態に保ち続けることを目標とする。							
補助事業の内容	防災行政無線の維持管理事業に係る事業							
補助事業の始期及び終期	平成25年度から令和7年度まで							
事業費及び交付金額		令和 元年度ま で	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
	25,385,904	4,375,800	4,930,200	3,507,900	3,659,700	41,859,504		
	基金 造成 額	交付金額	49,584,000	0	0	0	2,986,000	52,570,000
		市町村費等	5,845	1,067	1,679	1,258	1,609	11,458
		運用益	538,155	30,933	16,321	7,742	11,391	604,542
		計	50,128,000	32,000	18,000	9,000	2,999,000	53,186,000
基金処分額	25,384,280	4,375,000	4,930,000	3,507,000	3,659,000	41,855,280		
基金残額	24,743,720	20,400,720	15,488,720	11,990,720	11,330,720			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	基金を使うことにより、防災行政無線の更新がスムーズに行え、災害時における避難情報などの防災放送、また、行方不明者捜索などの防犯放送が行え、市民の生命・財産を守ることができた。住民への周知に関しては、本事業が防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を市報及び市ホームページ、防災行政無線子局へエンブレムの貼付けにて周知を行っている。							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：行橋市学校教育振興基金）							
補助事業者名	行橋市長							
実施場所	行橋市大字葦島841番地1（葦島小学校 他1校）							
補助事業の成果の目標	行橋市学校教育振興基金を設置し、児童生徒に複数の教員がかかわることができる多様な学習形態による指導、質の高い教育を行うための専門科目指導、複式学級及び中学校の教科学習における学習活動に活用するため、会計年度任用職員の常勤及び非常勤講師を配置することにより、市内小中学校の教育振興及び教育環境の充実を図ることを目標とする。							
補助事業の内容	小中学校への講師配置（常勤講師 2名(令和5年度実績)）							
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和7年度							
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計	
	事業費	円 0	円 0	円 0	円 6,560,653	円 8,855,715	円 15,416,368	
	基金 造成 額	交付金額	19,881,000	0	26,972,000	5,983,000	0	52,836,000
		市費	0	1,643	88	2,409	1,250	5,390
		運用益	0	9,357	15,912	11,591	33,750	70,610
		計	19,881,000	11,000	26,988,000	5,997,000	35,000	52,912,000
	基金処分額	0	0	0	6,003,000	3,455,000	9,458,000	
	基金残高	19,881,000	19,892,000	46,880,000	46,874,000	43,454,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>配置している学校長から、配置教員の活用に関する報告(成果・課題・課題解決の方法等)を受け、教育委員会においてより質の高い多様な学習目標を達成できている旨の評価を行っている。また、生徒から学習意欲が向上した、保護者から配置を継続してほしい等の意見も上がっており、適切な活用が図られ、教育振興及び教育環境の充実に寄与していることを確認している。</p> <p>本事業が防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されていることを示す周知については、対象職員の名札にエンブレムを記載した。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							